

彙報

2020年1月～2020年12月

| | | |
|------------------------------|-------|-----|
| I . 研究課題 | | 86 |
| II . 学内外の研究費助成による研究および事業等の一覧 | | 89 |
| III . 地域活動 - 社会的活動 | | 95 |
| IV . 研究業績一覧表 | | 100 |

I 研究課題

| 氏名 | 職位 | 研究テーマ |
|--------------------|-----|--|
| (看護関連科学) 阿部 美穂子 | 教授 | 1. 体験型リモート授業が学生のコミュニケーションスキルに及ぼす効果に関する研究 2. 発達に気かりがある子どもの保育改善に役立つコンサルテーションのあり方に関する研究 |
| 川元 克秀 | 教授 | 1. イスラム社会への先入観・偏見の現実と相互理解の醸成に向けた教育学的検討 2. ハンセン病問題を入口にした差別・暴力の構造に関する人間学的探求 |
| 武田 清 | 教授 | 1. 脳卒中リハビリテーションに関する研究 2. 看護職の業務におけるストレスに関する研究 |
| 本間 隆之 | 准教授 | 1. 保健福祉分野におけるプログラム評価とプログラムマネジメント 2. HIV/性感染症の予防と疫学 3. 市町村保健師の業務マネジメント支援 4. 機能的コミュニティにおけるコミュニティ感覚と健康 |
| 山北 満哉 | 講師 | 1. 短時間の運動を促進する学校介入が子どもの骨量、身体活動、心理社会的要因に及ぼす効果—クラスター・ランダム化比較試験 2. 子どもの頃の社会経済状況とスポーツ参加の関連 |
| (基礎看護学) 稲垣 順子 | 教授 | 1. 在宅で看取りを支える家族の介護力量アセスメントスケールの開発 2. COPD 患者が経験する呼吸困難の言語表現の探索と呼吸困難アセスメント尺度の開発 |
| 西村 明子 | 教授 | 1. 糖尿病患者のインスリン治療と低血糖に関する研究 2. 看護職者の倫理的行動に関する研究 |
| 武井 泰 | 准教授 | 1. 喀痰排出器具における研究 2. 接触感染予防 3. マスク着用時の付着細菌の研究 4. 山梨県東部における自然災害発生時の初動体制の構築 |
| 大久保 ひろ美 | 講師 | 1. 臨地実習指導者のロールモデルに関する研究 |
| 新藤 裕治 | 講師 | 1. 脳卒中患者の回復促進にむけた研究 2. くも膜下出血患者の術後急性期における回復に向けた看護ケアプログラムの開発 3. 看護師のヘルスアセスメント能力向上に向けた研究 |
| 早出 春美 | 講師 | 1. 看護師の臨床判断に関する研究 |
| (地域看護学) 佐藤 悦子 | 教授 | 1. 訪問看護師の教育プログラムに関する研究 2. 在宅療養を支える専門職連携のあり方に関する研究 3. 地域包括ケアシステムに関する研究 |
| 依田 純子 | 准教授 | 1. 病院及び地域における認知症支援に関する研究 2. 家族支援における看護職の実践力開発に関する研究 |
| 泉宗 美恵 | 准教授 | 1. 外来における在宅療養支援に関する研究 2. 在宅療養を支える多職種連携に関する研究 |
| 横内 理乃 | 講師 | 1. 在宅における家族介護者の介護負担感に関する研究 |
| 小尾 栄子 | 講師 | 1. 学校保健に関する研究 2. 養護教諭と養護活動に関する研究 3. 在留外国人母子の健康支援に関する研究 |
| 須田 由紀 | 講師 | 1. 育てにくさを感じている親に関する研究 2. 発達面で気になる児に関する研究 3. 地域診断に関する研究 4. 看護職の喫煙に関する研究 |

| 氏 名 | 職 位 | 研 究 テ ー マ |
|----------------|-----|---|
| (精神看護学) | | |
| 野澤 由美 | 准教授 | 1. 精神科病院に長期入院する統合失調患者のリハビリに関する研究－ピアサポーターとの相互作用の意味－ 2. 精神障害者を支援するピアサポーターに関する研究 |
| 清水 智嘉 | 助教 | 1. 精神障害者を支援するピアサポーターに関する研究 2. 特定行為研修を組み込んだ認定看護師教育課程移行に関する調査 |
| 三澤 みのり | 助教 | 1. 精神障害者を支援するピアサポーターに関する研究 2. 「精神科医療の変遷のなか看護を实践してきた熟練看護師が後世に繋ぎたいこと」 3. 精神科救急病棟におけるクライシスプランに関する研究 4. 「精神科急性期入院料病棟退院患者における再入院要因」 |
| (母性看護学) | | |
| 名取 初美 | 教授 | 1. ハイリスク妊娠・分娩・産褥に関する研究 2. 周産期の家族に対するケアに関する研究 |
| 平田 良江 | 教授 | 1. 母親の感じる育てにくさを解消するサポートプログラムの構築 2. 中高年女性の冷えの実態と影響を与える要因の検討 3. 切迫早産妊婦の活動量と安静の関連を検討 4. 母子健康手帳の活用と子育て支援 5. 乳幼児を育てる母親の育児ストレスについて |
| 萩原 結花 | 准教授 | 1. 妊娠期から育児期における夫婦関係尺度に関する研究 2. 夫婦関係の変化に関する研究 3. 育児期の支援に関する研究 |
| 飯嶋 玲奈 | 助教 | 1. 死産を経験した親に関する研究 |
| 神山 とき江 | 助教 | 1. 動機づけ面接法を用いた電話訪問は産後の再喫煙予防となるか |
| 渡邊 由香 | 助手 | 1. 双子の母親への育児支援についての研究 |
| (小児看護学) | | |
| 宗村 弥生 | 教授 | 1. 循環器疾患をもつ子どもの看護 2. 子どもの生活習慣や保健行動 |
| 横森 愛子 | 准教授 | 1. 小児がんの子どもとその家族への看護（教育支援も含む） 2. 障害をもち生活する子どもと家族への支援 |
| 勝俣 晴加 | 助手 | 1. 混合病棟で働く看護師の小児看護の葛藤と課題 |
| (成人看護学) | | |
| 遠藤 みどり | 教授 | 1. 周術期疼痛管理に関する研究 2. 急性重症患者の早期回復支援に関する研究 |
| 平尾 百合子 | 教授 | 1. BIVR (β-lactam antibiotic induced-vancomycin resistant MRSA) における薬剤耐性機構の解明 2. 過疎高齢化地域の住民参加型研究 (CBPR) による感染管理システム構築に関する研究 3. 感染防止対策加算の取得状況と感染症専門医・感染管理認定看護師の登録状況 4. 病棟看護師と手術室看護師の情報共有のあり方 5. 診療所における効果的・効率的な感染管理活動のための指標の作成 |
| 米田 昭子 | 教授 | 1. 2型糖尿病治療の中断の時期を有する人を対象とした「糖尿病とゆるやかにつき合っていく」ことを助けるケアプログラムの開発 2. デュビルマブ注射療法を導入したアトピー性皮膚炎患者の日常生活への影響 |
| 井川 由貴 | 准教授 | 1. 周術期疼痛管理に関する研究 2. 手術を受ける患者への看護（看護教育）に関する研究 3. 国際保健医療に関する研究（医療通訳、臨床および地域医療の国際化、災害看護の国際比較） |
| 前澤 美代子 | 准教授 | 1. リンパ浮腫の自己ケア促進モデルの開発と検証 |

| 氏名 | 職位 | 研究テーマ |
|------------------|-----|--|
| 渡辺 かづみ | 准教授 | 2. アロマセラピーを活用した終末期の症状緩和効果 3. 在宅ホスピス緩和ケアの実践能力と教育プログラム開発 4. がん看護教育にがんサバイバーとのケアカフェを取り入れた効果 5. がん看護教育にがんサバイバーとのケアカフェを取り入れた効果 |
| 高岸 弘美 | 講師 | 1. がん化学療法における口内炎予防に対するクライオセラピーの効果に関する研究 2. 電子お薬手帳・電子母子手帳などICTを活用した健康管理 3. 慢性疾患・がん患者における意思決定支援（アドバンス・ケア・プランニング/ACP）に関する研究 4. 災害時における在宅酸素療法（HOT）患者を含む要支援者対策について |
| 山本 奈央 | 講師 | 1. 周術期看護に関する研究 2. 術後疼痛管理に関する研究 |
| 高取 充祥 | 助教 | 1. 救命救急センターにおけるエンドオブライフの研究 2. 救命救急センターにおける教育体制、初療看護、熱傷看護の研究 3. 救命救急センターにおける感染管理、隔離患者の倫理側面の研究 4. フライトナースの教育システムの研究 5. 周手術期看護に関する研究 |
| 武田 真弓 | 助教 | 1. 外来心臓リハビリテーション通院患者に関する研究 2. 慢性心不全患者に関する研究 |
| (老年看護学) 渡邊 裕子 | 教授 | 1. 空き家を活用した世代間交流に関する研究 2. 急性期病院に入院する認知症高齢者への看護に関する研究 3. 医療療養病床の看護師の看護実践に関する研究 |
| 小山 尚美 | 准教授 | 1. 急性期病院に入院する認知症高齢者への看護に関する研究 2. 空き家を活用した世代間交流に関する研究 3. 医療療養病床の看護師の看護実践に関する研究 |
| 橋本 晶子 | 講師 | 1. 医療療養病床の看護師の看護実践に関する研究 2. 特定行為研修を取り組んだ認定看護師教育課程移行に関する調査研究 |
| 茅野 久美 | 助教 | 1. 高齢者虐待防止のための感情コントロール・ストレスマネジメントに関する研究 2. 高齢者観（エイジズム）に関する研究 3. 空き家を活用した世代間交流に関する研究 |
| (看護管理学) 山田 光子 | 教授 | 1. 倫理的行動に関する研究 2. 経験学習とリフレクションに関する研究 3. 精神科家族に関する研究 |
| 中込 洋美 | 講師 | 1. 中堅看護師への支援に関する研究 2. 認定看護管理者への支援に関する研究 3. 緩和ケアを必要とする対象者への支援に関する研究 |
| (看護教育学) 芳賀 了 | 助教 | 1. 看護系大学におけるオンライン授業の効果に関する研究 2. 看護系大学におけるルーブリック評価に関する研究 3. 小児専門病院における計画外抜管に関する研究 |
| (外国語) 長坂 香織 | 教授 | 1. 医療通訳システムの構築 2. 医療通訳に関する保健医療職の認識 3. 看護学生の異文化受容に関する研究 |

II 学内外の研究費助成による研究および事業等の一覧

1. 科学研究費および厚生科研費の助成による研究

(単位:千円)

| 区分 | 研究課題 | 助成期間 | 研究代表者・分担者 | 助成金 |
|-------------------|--|--------|---|--------|
| <科学研究費> 基盤研究 B | 循環器疾患の子どもへの看護実践力を高める Web を活用した学習システムの構築と検証 | R1～R5 | 代表者： <u>宗村弥生</u> 分担者：小川純子、水野芳子 | 15,600 |
| 基盤研究 C | 障害のある子どものきょうだいと親がともに生きる支援プログラムの開発 | H28～R2 | 代表者： <u>阿部美穂子</u> | 3,900 |
| 基盤研究 C | 教員や保育士等、実践側のニーズを踏まえた幼保小接続に関する意思決定過程の研究 | H29～R2 | 代表者：瀬戸健 分担者：水原勝利、堀井啓幸、 <u>阿部美穂子</u> | 3,770 |
| 基盤研究 C | 思春期前期～青年期前期のきょうだいとその家族のための QOL 支援プログラムの開発 | R2～R5 | 代表者： <u>阿部美穂子</u> | 3,640 |
| 基盤研究 C | 短時間の運動介入が子どもの骨量、及び運動意欲、身体活動量に及ぼす効果の検証 | H29～R2 | 代表者： <u>山北満哉</u> | 4,550 |
| 基盤研究 C | 在宅で看取りを支える家族の介護力量を高める包括的エンパワメントプログラムの開発 | R2～R4 | 代表者： <u>稲垣順子</u> 分担者：永田千鶴、 <u>佐藤悦子</u> | 4,290 |
| 基盤研究 C | COPD 患者が経験する呼吸困難の言語表現の探索と呼吸困難アセスメント尺度の開発 | R1～R3 | 代表者：石井智香子 分担者：遠藤晶子、久宗真理、 <u>稲垣順子</u> | 4,290 |

| 区分 | 研究課題 | 助成期間 | 研究代表者・分担者 | 助成金 |
|--------|--|--------|--|-------|
| 基盤研究 C | 安定した在宅療養生活の継続に向けた外来看護職のマネジメント強化プログラムの開発 | R2～R4 | 代表者： <u>泉宗美恵</u> 分担者： <u>横内理乃</u> 、 <u>依田純子</u> 、 <u>佐藤悦子</u> | 3,900 |
| 基盤研究 C | 在留外国人への母子支援における保健師と民間の連携支援モデルの構築 | R2～R5 | 代表者： <u>小尾栄子</u> 分担者： <u>須田由紀</u> 、 <u>丸谷美紀</u> | 2,990 |
| 基盤研究 C | リハビリ概念に基づく精神障害者の包括的な地域生活支援プログラムの開発 | R1～R4 | 代表者：成田太一 分担者：小林恵子、関奈緒、村松芳幸、加賀谷真梨、清水智嘉 | 4,900 |
| 基盤研究 C | 双子の母親としての自信尺度の検討 | H30～R2 | 代表者： <u>渡邊由香</u> 分担者： <u>名取初美</u> 、 <u>平田良江</u> 、 <u>萩原結花</u> | 1,560 |
| 基盤研究 C | 乳幼児期に発症した小児がん患児の療養を支える家族力支援モデルの開発 | H30～R3 | 代表者： <u>横森愛子</u> 分担者：浅川和美、 <u>依田純子</u> 、加藤由香 | 4,420 |
| 基盤研究 C | 外科系病棟看護師への e-learning による術後疼痛管理教育システムの開発 | R1～R3 | 代表者： <u>遠藤みどり</u> 分担者：奥津康祐、 <u>井川由貴</u> 、 <u>山本奈央</u> 、 <u>高取充祥</u> | 3,635 |
| 基盤研究 C | 過疎高齢化地域の住民参加型研究（CBPR）による感染管理システム構築に関する研究 | R2～R4 | 代表者： <u>平尾百合子</u> 分担者：邊木園幸 | 4,290 |
| 基盤研究 C | 診療所における効果的・効率的な感染管理活動のための指標の作成 | R1～R3 | 代表者：佐藤淑子 分担者： <u>平尾百合子</u> 、 <u>喜田雅彦</u> | 3,380 |

| 区分 | 研究課題 | 助成期間 | 研究代表者・分担者 | 助成金 |
|---------------|---|--------|---|-------|
| 基盤研究 C | 看護基礎教育における糖尿病の【語り】をいかしたセルフマネジメント支援教材の開発 | R1～R3 | 研究機関：聖路加国際大学 代表者：高橋奈津子 分担者：佐藤幹代、中山直子、 <u>米田昭子</u> | 4,420 |
| 基盤研究 C | ディープ・アクティブラーニングとして文化的気づきを誘発するVR教材の開発 | R1～R3 | 代表者：野崎真奈美 分担者： <u>渡辺かづみ</u> | 4,420 |
| 基盤研究 C | 空き家を活用した世代間交流プログラムの構築 | H31～R3 | 代表者： <u>渡邊裕子</u> 分担者：杉山歩、安藤勝洋、 <u>小山尚美</u> 、 <u>茅野久美</u> 、和田典子 | 4,290 |
| 基盤研究 C | 急性期病院における認知症看護実践に関する組織風土尺度の開発 | R2～R4 | 代表者： <u>小山尚美</u> 分担者： <u>渡邊裕子</u> 、 <u>流石ゆり子</u> | 2,340 |
| 挑戦的研究 (萌芽) | 人工呼吸器の早期離脱に向けた熟練看護師の内在知識と援助に関する研究 | R1～R2 | 代表者： <u>渡辺かづみ</u> 分担者：野崎真奈美、高尾秀伸 | 4,700 |
| 挑戦的研究 (萌芽) | がん療養者と家族への共創的ケアを実現するケアマネジャーへのキャリア支援教育 | R1～R3 | 代表者：中谷久恵 分担者： <u>泉宗美恵</u> 、小野恵子 | 4,980 |
| 若手研究 | がんサバイバーのサルコペニアに対するリハ栄養看護介入プログラムの開発 | H30～R3 | 代表者： <u>前澤美代子</u> | 3,120 |
| 若手研究 | 山梨県東部における自然災害発生時の初動体制の構築 | R2～R4 | 代表者：黒田梨絵 協力者： <u>武井泰</u> | 4,160 |

| 区分 | 研究課題 | 助成期間 | 研究代表者・分担者 | 助成金 |
|-------------------------------------|--|-------|--|--------|
| ひらめき☆とき めきサイエンス | ストレスマネジメントの重要性・ストレス状態を心身の変化から観察・分析してみよう！ | R2 | 代表者： <u>遠藤みどり</u> 分担者： <u>井川由貴</u> 、 <u>前澤美代子</u> 、 <u>山本奈央</u> 、 <u>高取充祥</u> | 350 |
| ひらめき☆とき めきサイエンス | 血液がんの治療と看護について学び、患者さんの思いに応えるケアについて考えてみよう | R2 | 代表者： <u>高岸弘美</u> | 330 |
| <厚生科研費> エイズ対策政策研究事業 | HIV検査体制の改善と効果的な受検勧奨のための研究 (分担研究:MSM およびゲイ・バイセクシャル男性の HIV 抗体検査受検行動につながる支援) | R1～R3 | 代表者：今村顕史 分担者： <u>本間隆之</u> | 67,905 |

2. 学会・財団からの助成金による研究

(単位:千円)

| 区分 | 研究課題 | 助成期間 | 研究代表者・分担者 | 助成金 |
|--|---|-------|------------------|-----|
| 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 2019年度(後 期)一般公募 「在宅医療研 究への助成」 | 在宅酸素療法(HOT)患者におけ る災害時の課題と支援体制の構築 に向けた研究 | R1~R3 | 代表者: <u>高岸弘美</u> | 800 |

3. 学内の共同研究費の助成による研究

令和2年度

(単位:千円)

| 区分 | 研究課題 | 研究代表者・分担者 | 助成金 |
|--------|--|---|-----|
| 看護学研究科 | 高度救命救急センターにおける光環境 に関する研究 | 代表者: <u>遠藤みどり</u> 分担者: 岩瀬史明、横内 まゆみ、 <u>渡辺かづみ</u> 、 <u>井 川由貴</u> 、 <u>山本奈央</u> 、 <u>高取 充祥</u> 、上川智彦、酒井 愛、小林大祐 | 236 |
| 看護学部 | 通所介護における医療依存度の高い利用 者のケアに対する看護職の認識 | 代表者: <u>横内理乃</u> 分担者: <u>泉宗美恵</u> 、 <u>依田純 子</u> 、 <u>秋山奈菜子</u> 、 <u>佐藤悦子</u> | 91 |
| 看護学部 | 交流研修会を受けた認定看護管理者の役 割の認識に関する実態調査ーレディネス に焦点をあててー | 代表者: 中込洋美 分担者: 角田千春、村松 裕子 | 74 |

4. 国・県等の委託事業による研究助成

なし

5. 地域研究交流センター地域研究事業（プロジェクト）

令和2年度

| 区分 | プロジェクト名 | 実施責任者 | 分担者 |
|-------------------|--|-------------|---|
| 重点テーマ研究 | 多様性のある社会的連携の構築に関する研究 | <u>長坂香織</u> | 伊藤智基、大塚ゆかり、徐正根、池田充裕、 <u>阿部美穂子</u> 、 <u>井川由貴</u> 、萩原孝恵、鳥居美佳子 |
| （公財）長田ふるさと財団 助成事業 | 山梨県医療施設への医療通訳ボランティア派遣事業（医療通訳養成・医療通訳啓発活動） | <u>長坂香織</u> | <u>井川由貴</u> |
| 共同研究 | 助産師の社会的価値のフレーミングとオンラインコミュニティ構築による可視化 | 兼清慎一 | <u>飯嶋玲奈</u> 、岡雅子 |

6. 海外派遣研修

なし

7. その他

看護実践開発研究センター研究助成 助成金 683,244 円

特定行為研修を組み入れた認定看護師教育課程移行に関する調査

代表者：遠藤みどり

分担者：名取初美、佐藤悦子、狩野英美、橋本晶子、前澤美代子、横森愛子、中込洋美、清水智嘉、芳賀了

III 地域活動－社会的活動

| 氏名 | 職位 | 社会的活動 |
|--------------------|-----|--|
| (看護関連科学) 阿部 美穂子 | 教授 | 日本児童学会評議員・日本肢体不自由教育研究会評議員・富山県公認心理師協会理事・富山県ふなはしこども園第3者委員・富山県若葉保育園第3者委員・公益社団法人発達協会 2020 オンラインセミナー講師(テーマ:きょうだいへの支援を考える)・富山県ハートフル保育スキルアップ研修会講師(テーマ:発達障害の概要と支援の実際)・全国児童障害支援協議会 CDS Japan 研修会講師(紙上研修に切り替え)(テーマ:障害のある子どもの家族への支援—家族 QOL の視点から—)・富山県上市町特別支援教育研修会講師(テーマ:気になる子どもの支援と保護者対応)・富山県上市町教育センターアドバイザー・富山県ハートフル保育カウンセラー事業委託保育カウンセラー・山梨県立甲府城西高校出前授業講師(テーマ:みんな違ってみんないい—ひとりひとりの良さを生かそう—) |
| 川元 克秀 | 教授 | 特定非営利活動法人 AL-KHIDMAT 人道奉仕基金 代表(東京都認可番号:27 生都地特第 1946 号)(2015 年～現在) |
| 本間 隆之 | 准教授 | 山梨県エイズ治療中核拠点病院連絡協議会委員・山梨県栄養士会生涯教育研修会「地区診断の進め方～栄養士が事業や施策に活かせるデータの読み方と統計の基礎 その②～」講師・山梨県看護協会 R2 年度トータルサポートマネージャー養成研修会講師・日本大学明誠高等学校 HIV 感染症予防講演 講師(山梨県エイズ知識普及啓発事業)・山梨県立甲府南高校 HIV 感染症予防講演 講師(山梨県エイズ知識普及啓発事業)・甲府市立甲府商業高等学校 HIV 感染症予防講演講師(山梨県エイズ知識普及啓発事業)・南アルプス市立八田中学校 HIV 感染症予防講演 講師(山梨県エイズ知識普及啓発事業)・峡南地域生活習慣病対策担当者会議助言者・富士川町認知症カフェ事業評価及び運営助言者・山梨県地域商業活性化支援事業費補助金事業身延町買い物環境等調査事業助言者・帝京山梨看護専門学校非常勤講師「公衆衛生学」・富士吉田市立看護専門学校非常勤講師「情報科学」「統計学」・共立高等看護学院非常勤講師「統計学」 |
| 山北 満哉 | 講師 | 日本公衆衛生学会査読委員・日本体力医学会評議員・日本運動疫学会学術委員(10月まで)・日本運動疫学会セミナー委員(10月まで)・日本運動疫学会理事(10月～)・日本運動疫学会編集委員(10月～)・Active Healthy Kids Japan “地方自治体別の児童・生徒の身体活動に関する報告”作成メンバー |
| (基礎看護学) 稲垣 順子 | 教授 | 山梨県立中央病院看護研究学会委員長 |
| 西村 明子 | 教授 | 准看護師試験問題作成委員・山梨看護学会奨励賞選定委員 |
| 武井 泰 | 准教授 | 甲府シティロータリークラブ教育講演講師(テーマ:「適切な手指衛生の実施」について)・医療看護環境学会評議員・山梨県立中央病院看護研究指導 |
| 大久保 ひろ美 | 講師 | 山梨県立甲府城西高校出前授業講師(テーマ:看護の基本となる技) 山梨県立中央病院看護研究学会 査読担当・山梨看護学会座長担当・実習指導者講習会Ⅰ期:演習担当・実習指導者講習会Ⅲ期:講義・演習担当 |
| 新藤 裕治 | 講師 | 山梨共立看護専門学校非常勤講師(解剖整理・脳神経急性期看護)・笹本会グループ研修会講師(フィジカルアセスメント)・グループホームおおくに運営推進委員・山梨県立大学看護学部白樹会事務局員(書記)・多施設合同新人看護職員研修会講師(経口与薬・皮下・筋肉注射・看護過程展開)・石和温泉病院看護研究発表会講師(研究査読・講評)・山梨県看護協会研究支援講師 |
| (地域看護学) 佐藤 悦子 | 教授 | 山梨県地域包括ケア推進協議会委員・山梨県訪問看護推進協議会理事・山梨県訪問看護推進拠点事業運営委員会会長・山梨県中北保健所管内在宅医療・介護連携推進広域連携会議議長・山梨県中北保健所管内想いのマップ検討委員会委員・韮崎市認知症支援ネットワーク会議スーパーバイザー・山梨市認知症支援ネットワーク会議専門委員・甲府市地域包括支援センター運営協議会会長・甲府市在宅医療・介護連携推進委員会委員長・甲府市総合健康支援センター検討委員会委員・笛吹市在宅医療・介護連携推進委員会座長・山梨県看護協会副会長(6月まで)・山梨県看護協会新卒訪問看護師養成事業検討会委員・山梨県看護協会訪問看護推進事業検討会委員長・ |

| 氏名 | 職位 | 社会的活動 |
|------------------|-----|---|
| 依田 純子 | 准教授 | 山梨県訪問看護推進事業関係者会議委員・山梨県看護協会立訪問看護ステーション運営会議委員・山梨県トータルサポートマネージャ養成事業検討会委員長・山梨県継続看護窓口担当者会議講師・全国看護質的統合法(KJ法)研究会会長・日本在宅看護学会査読委員 南アルプス市「在宅医療講演会」コーディネーター・甲府市都市計画審議会立地適正化計画専門委員・山梨県看護協会 訪問看護養成研修会講師・山梨市認知症支援ネットワーク会議専門委・甲府市地域密着型サービス指定事業者選定委員会副委員長・甲府市在宅医療・介護連携推進会議委員(認知症支援推進検討ワーキング座長)・山梨 YMCA 岡島デイサービスセンターぶどうの木運営推進会議委員・山梨県がんリハビリテーションネットワークワーキング協議会構成員・山梨県立介護実習普及センター運営委員会 委員長・山梨県立大学看護実践開発研究センター研究支援事業指導者・山梨県看護協会訪問看護養成研修成果報告会助言者 |
| 泉宗 美恵 | 准教授 | 山梨県看護協会中北地区支部「退院支援マネジメント研修」講師・山梨県富士東部地区支部「継続看護研修会」講師・峡南地域「在宅療養を推進するための多職種合同研修会」講師・山梨県・山梨県看護協会共催「退院支援マネジメント研修会」講師・甲府市在宅医療・介護連携推進会議ワーキング座長・韮崎市認知症対策連携強化事業 スーパーバイザー・甲府市医療・介護連携「顔の見える関係づくり交流会」実行委員・峡南地域保健医療福祉広域連携会議委員・山梨県実習指導者講習会(特定分野)講師・山梨県訪問看護師認定講習講師・山梨県トータルサポートマネージャー養成事業検討会委員・日本在宅看護学会査読委員・看護質的統合法(KJ法)研究会世話人・山梨在宅看護研究会運営委員 |
| 小尾 栄子 | 講師 | 山梨県立大学教員免許状更新講習選択講座 WG (2009年より継続)・日本学校健康相談学会評議員(2019年度から継続)・一般財団法人日本医療教育財団発行「医療通訳」のカリキュラムに基づく医療通訳研修講師(2015.9月～月例学習会を継続)・山梨不登校の子どもを持つ親たちの会『ぶどうの会』サポーター |
| 須田 由紀 | 講師 | 全国健康保険協会山梨支部健康づくり推進協議会委員・山梨県中北地区支部看護連携継続委員会委員・山梨県看護協会看護職のたばこ対策委員・甲府市在宅医療介護連携推進会議ワーキンググループ検討委員・アルファケア地域密着型通所介護運営推進会議委員 |
| 横内 理乃 | 講師 | いけちゃん家こども支援プロジェクト実行委員会・山梨在宅看護研究会運営委員会・看護質的統合法(KJ法)研究会世話人・「介護保険において高齢者に関わる専門職・サービス事業者に向けた新型コロナ感染症対応マニュアル」作成・訪問看護等在宅ケア推進委員(山梨県看護協会)・令和2年度訪問看護師養成講習会講師(山梨県看護協会)・令和2年度山梨県介護支援専門員専門研修課程・更新研修Ⅱ講師(山梨県社会福祉協議会)・山梨県立甲府城西高校出前授業講師(テーマ:訪問看護の魅力)・「With コロナ時代の健康維持セミナー」講師(在日本大韓民団婦人会山梨県地方本部)・デイサービスセンターオリーブの木「運営推進会議」座長 |
| (精神看護学) 野澤 由美 | 准教授 | 山梨県看護協会教育委員長・山梨県「新人看護師研修」講師 |
| 清水 智嘉 | 助教 | 「山梨県オープンダイアログ学習会」施設窓口 |
| (母性看護学) 名取 初美 | 教授 | 保健師助産師看護師試験委員・日本母性衛生学会代議員・日本助産学会査読委員・山梨大学医学部臨床研究倫理委員会委員・研究倫理委員会委員・医学研究利益相反審査委員会委員・山梨大学医学部附属病院看護師特定行為研修管理委員会委員・山梨県医療審議会委員・山梨県母子保健評価運営委員会委員・山梨県看護職員確保対策検討委員会委員・山梨県助産師会理事 |
| 平田 良江 | 教授 | 山梨県母性衛生学会会長・山梨県立男女共同参画推進センター運営協議会委員・甲府市立千塚小学校親子活動「いのちの教育」講師・友愛保育園「いのちの教育」講師・山梨県消防職員専科教育救急科講師・富士吉田市立病院看護研究指導 |
| 萩原 結花 | 准教授 | 山梨県看護協会助産師職能委員・山梨県母性衛生学会事務局・助産専攻学生母親学級開催 |

| 氏名 | 職位 | 社会的活動 |
|-------------------|-----|---|
| 飯嶋 玲奈 | 助教 | 公立大学法人山梨県立大学看護学部同窓会事務局員(書記)・山梨県母性衛生学会事務局 |
| 神山 とき江 | 助教 | 山梨県母性衛生学会事務局幹事・山梨県消防学校「専科教育救急科」講義補助 |
| 渡邊 由香 | 助手 | 山梨県母性衛生学会事務局幹事・看護学部広報委員会出前授業(甲府南高等学校・静岡県立焼津高等学校)・高大連携授業山梨県立甲府城西高校出前授業講師(テーマ:妊娠期の看護) |
| (小児看護学) 宗村 弥生 | 教授 | 日本小児循環器学会評議員・日本リハビリテーション看護学会誌査読者・韮崎市ファミリーサポート養成講座講師・山梨県に在住する病気をもち子どもと家族を支援する会(Yちゃんの会)事務局 |
| 横森 愛子 | 准教授 | 山梨看護学会 学会委員実行委員・山梨県に在住する病気をもち子どもと家族を支援する会(Yちゃんの会)事務局 |
| (成人看護学) 遠藤 みどり | 教授 | 日本看護科学学会代議員・日本看護科学学会広報委員会委員・日本クリティカルケア看護学会専任査読委員・日本感染看護学会監事・日本看護学教育学会編集委員/専任査読委員・一般社団法人日本医療安全機構個別調査部会部会員・2018年度科学研究費助成事業 審査員第三部会小委員会(臨床看護学関連)・第20回日本感染看護学会学術集会査読・第40回日本看護科学学会学術集会査読・山梨県立精神保健福祉センター倫理審査委員・北信周術期管理セミナー特別講演「今こそ問われる看護力の発揮! チーム医療での術後疼痛管理における看護の役割」講師・山梨術後疼痛管理セミナー特別講演「看護の原点回帰!! 最良の術後疼痛管理の実現に向けた看護力の発揮」講師・周術期疼痛管理研究会会長・看護質的統合(KJ法)世話人/甲信越地区支部長・山梨NST研究会世話人 |
| 平尾 百合子 | 教授 | 日本看護系大学協議会 高度実践看護師教育課程認定委員会 感染看護専門分科会副委員長・日本環境感染学会評議員・日本看護診断学会評議員/査読委員・山梨県立大学看護実践開発センター新人看護職員多施設合同研修「感染予防の技術」講師・山梨県立中央病院 連携協定事業 看護研究共同研究(手術室の1研究課題)・介護老人保健施設 NAC 湯村 COVID-19 感染対策のコンサルテーション・山梨県立韮崎高等学校 SSH 講演会「明日のために、今、私たちができることー新しい感染症対策を考えるー」講師・山梨県立甲府南高等学校 大学模擬授業「暮らしに役立つ感染予防」講師・山梨県立日川高等学校 大学模擬授業「暮らしに役立つ感染予防」講師・北里感染症同窓ネットワーク会計担当世話人 |
| 米田 昭子 | 教授 | 山梨県国民健康保険団体連合会保健事業支援評価委員会委員・日本腎不全看護学会編集委員会専任査読者・日本慢性看護学会理事/研究交流推進委員会委員長/評議員・一般社団法人日本尿病教育・看護学会研修推進委員会委員/編集委員会委員/評議員・日本フットケア・足病医学会 評議員・第15回日本慢性看護学会学術集会企画委員・南アルプス市保健福祉部健康増進課 糖尿病重症化予防教室「もっと、自分の糖尿病について知ろう!」講師・山梨市糖尿病学習会「糖尿病の病態と医療、保健指導のポイント」講師・長野県看護協会研修「病院・地域で糖尿病をもって社会生活を送る人の支援 糖尿病の進行に伴う看護【ステップアップ編】」講師/シンポジウム座長・第63回日本糖尿病学会年次学術集会シンポジウム28「慢性疾患を抱えて生きる患者と共に生きる医療者の心構え」シンポジスト・2020年度やまなし医療通訳学習会「医療の基礎知識①疾患の基礎知識と患者の特徴(糖尿病)」講師・久留米大学医学部看護学科 特別講義「糖尿病患者のセルフケアを支援する看護」講師・慢性疾患看護専門看護師研究会幹事・エンボディメントケア看護研究会副会長 |
| 井川 由貴 | 准教授 | 日本クリティカルケア看護学会 専任査読員・日本救急看護学会 専任査読員・International Journal of Nursing & Clinical Practice 専任査読員・日本国際看護学会 専任査読員・第2回やまなし医療通訳研究会フォーラム パネルディスカッション「国際化する医療現場でそれぞれの立場から」座長・第34回山梨県医学検査学会 特別講演「世界共通のゴールに向けた医療従事者のサステナブルなチャレンジ」講師・在留外国人への健康講座と健康相談会「一時救命処置(BLS)」講師・看護実践開発研究センター 山梨県委託事業 新人看護職員多施設合同研修「救命救急処置技術」等講師・山梨県看護協会 看護研究支援事業「看護研究(基礎編)」「看護研究(実践編)」講師・山梨県看護協会学術集会 専任査読員・山梨県立中央病院学術 |

| 氏名 | 職位 | 社会的活動 |
|------------------|-----|--|
| 前澤 美代子 | 准教授 | 集会専任査読員・山梨県中央市多文化共生イベント「MANNAKA」共催・AIMY 医療通訳フォーラム開催・山梨県国際交流協会共催 医療通訳セミナー開催・JICA 山梨キャリアセミナー「ODA（政府開発援助）と JICA」開催・山梨県就業環境改善アドバイザー就任・山梨県立中央病院 連携協定事業 看護研究共同研究・山梨県看護協会看護研究支援事業 研究指導・やまなし医療通訳学習会（全3回）開催・周術期疼痛管理研究会 事務局/広報委員/編集委員・やまなし医療通訳研究会副代表/事務局 |
| 渡辺 かづみ | 准教授 | 日本死の臨床研究会査読委員・日本死の臨床研究会関東甲信越支部 理事・日本がん看護学会 代議員/査読委員・日本専門看護師協議会 査読委員・日本臨床死生学会代議員・山梨県産業保健センター産業保健相談員・山梨県看護協会研修会「がん看護の基礎知識 1回」「准看護師のための看護記録研修会 2日間」「トータルサポートマネージャー研修 1回」講師・長野県看護協会研修会「がん看護の基礎知識 1回」講師・富士吉田市立病院研修会「看護記録 3回」「看護の意味づけ看護観 1回」講師・静岡県訪問看護ステーション協議会研修会「緩和ケア 3回」「医療リハビリテーション 3回」講師・長野県立看護大学成人看護学講義「がん看護」講師・住吉病院がん看護コンサルテーション（年3回）・「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2020 甲府」開催実行委員長 |
| 高岸 弘美 | 講師 | 日本慢性看護学会評議員・日本腎不全看護学会専任査読者・日本糖尿病教育・看護学会専任査読者・山梨県看護協会「希望する最期を迎えるための看護職の役割」研修会講師・山梨県ホスピス協会「出張県大カフェもしバナカードを使って自己の価値観やゆらぎをみつめてみませんか」研修会講師・NPO 法人慢性疾患診療支援システム研究会理事・山梨高大接続研究会「県立大学特別講座」講師・山梨県呼吸ケア・リハビリテーション研究会運営委員 |
| 山本 奈央 | 講師 | 山梨県立中央病院看護研究学術集会 査読委員・周術期疼痛管理研究会事務局 |
| 高取 充祥 | 助教 | 日本救急看護学会専任査読員・日本災害看護学会ネットワーク調査調整部・サッカーJリーグ『ヴァンフォーレ甲府』First Aid, 救護医事・山梨県立中央病院 連携協定事業 看護研究共同研究（手術室、高度救命救急センター、入退院センター）・山梨県実習指導者講習会講師（実習指導案作成）・山梨高校特別講義「救命救急センターでの経験を生かして」講師・周術期疼痛管理研究会事務局 |
| 武田 真弓 | 助教 | 日本慢性看護学会評議員・認定特定非営利活動法人健康と病の語りディベックス・ジャパン心不全の語りプロジェクトアドバイザー委員・山梨民主医療連合会山梨民医連看護研究倫理審査委員会外部委員・山梨慢性看護研究会会長 |
| (老年看護学) 渡邊 裕子 | 教授 | 山梨県地域包括ケア推進協議会認知症対策部会委員・甲府市池田地区保健計画推進協議会理事・地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）CCRC 部門運営委員・山梨英和大学「高齢者の健康と心理」非常勤講師・山梨県立大学看護実践開発研究センター認定看護師教育課程 認知症看護：「認知症看護原論」講師・北杜市人生 100 年時代のマネジメント講座「あなたは 100 年をどう生きていきますか？自分の身体と心の変化を知ろう」講師 |
| 小山 尚美 | 准教授 | 山梨県看護協会看護師職能委員会（領域Ⅱ）委員・まいほーむいけだ 運営推進会議及びヘルパーステーション介護医療連携推進会議委員・甲府昭和高等学校看護系進路希望者への説明会 講師・第 6 期 やまなし市民後見人養成基礎講座講師（テーマ：高齢者の理解と対応方法）・令和元年度 山梨県実習指導者講習会 実習指導案の作成（老年）講師・山梨県看護協会看護研究【実践編】研修会 演習支援・グループ演習支援者・AIMY 医療通訳学習会「医療の基礎知識：加齢による機能低下と高齢者の特徴」講師・第 7 期 やまなし市民後見人養成基礎講座 講師（テーマ：高齢者の理解と対応方法） |
| 橋本 晶子 | 講師 | 株式会社テルモの企画やまなし KAMPO サポートセミナーの講演および |

| 氏名 | 職位 | 社会的活動 |
|------------------|----|---|
| 茅野 久美 (看護管理学) | 助教 | シンポジウムの講師(テーマ:認知症の人に寄り添うケア)・共立高等看護学院 非常勤講師(老年看護総論Ⅰ)・山梨県立大学看護実践開発研究センター山梨県委託事業 企画運営(新人看護職員研修事業多施設合同研修・新人看護職員研修事業実地指導者研修)・専門看護師資格取得のためのコンサルテーション 企画運営・山梨県立大学看護実践開発研究センター認定看護師フォローアップ研修(3回開催) 講師および企画運営 |
| 山田 光子 | 教授 | 山梨県医療勤務環境改善視線センター看護管理アドバイザー |
| 中込 洋美 (看護教育学) | 講師 | 山梨県看護協会平成元年度保健師職能研修会講師(テーマ:保健師がモチベーションを維持しながらいきいきと働き続けるために)・長野県看護協会2020年度認定看護管理者教育課程(ファーストレベル)研修講師(テーマ:看護サービスの質管理)・山梨県立甲府城西高校出前授業講師(テーマ:リーダーシップ)・山梨県看護協会社会経済福祉委員会との共同研究 |
| 芳賀 了 (外国語) | 助教 | 山梨県看護協会認定看護管理者教育運営委員会副委員長・周術期疼痛管理研究会幹事 研修委員・ELNEC-J 研修 講師(看護実践開発研究センター事業)・リレー・フォー・ライフ・ジャパン in 甲府実行委員会 |
| 長坂 香織 | 教授 | 山梨県看護協会 社会経済福祉委員会との共同研究 |
| | 教授 | 甲府市多文化共生推進委員会委員長・中巨摩郡・北巨摩郡医師会学術講演会講師・甲斐市国際交流協会学習会講師・医療通訳セミナー(公財)山梨県国際交流協会、やまなし医療通訳研究会共催)企画・準備(コロナのため未実施)・医療通訳学習会2回オンライン実施(10月・11月)企画・運営・第2回 AIMY フォーラム『外国籍住民と地域医療』企画・運営・やまなし医療通訳研究会 AIMY 代表・多文化社会の保健医療を考える会 JUNTOS 代表 |

IV 研究業績一覧表

<看護関連科学>

原著・論文

- 1) 栗林睦美, 阿部美穂子 : 特別支援学校高等部知的障害生徒の自立活動におけるムーブメント活動導入の効果に関する実践的研究, 児童研究, 第 99 巻, 81-89, 2020.
- 2) 本間 隆之: 列島ランナー ゆずカフェってなに? 改善につなげる事業評価の実践, 公衆衛生 84 巻 3 号, 199-203, 2020. 3.
- 3) Kaneko N, Shiono S, Hill AO, Homma T, Iwahashi K, Tateyama M, Ichikawa S. : Correlates of lifetime and past one-year HIV-testing experience among men who have sex with men in Japan. AIDS Care. 2:1-8. 2020
- 4) Yamakita M, Kanamori S, Kondo N, Ashida T, Fujiwara T, Tsuji T, Kondo K. Association between childhood socioeconomic position and sports group participation among Japanese older adults: a cross-sectional study from the JAGES 2010 survey. Prev Med Reports, 18: 101065, 2020.
- 5) Kanamori S, Tsuji T, Takamiya T, Kikuchi H, Inoue S, Takagi D, Kai Y, Yamakita M, Kameda Y, Kondo K. Size of company of the longest-held job and mortality in older Japanese adults: A 6-year follow-up study from the JAGES, J Occup Health, 62 (1): e12115, 2020.

学会報告

- 1) 小林麻如, 阿部美穂子 : アイスランドにおけるインクルーシブ保育の実際 (1) - ムーラボルグ幼稚園の実践に着目して -, 日本保育学会, 2020.
- 2) 阿部美穂子, 小林麻如 : アイスランドにおけるインクルーシブ保育の実際 (2) - ペダゴグの役割に着目して -, 日本保育学会, 2020.
- 3) 原康行, 阿部美穂子, 井澤信三, 大橋智, 加藤哲文 : 保育所における自立的な問題解決力を支援するコンサルテーションシステムの検討, 日本特殊教育学会, 2020.
- 4) 阿部美穂子 : 障害のある子どものきょうだい児を育てる親の悩み- 同胞の障害種及びきょうだい児の年齢による比較 -, 日本特殊教育学会, 2020.
- 5) 阿部美穂子 : 自閉症スペクトラム障害並びに知的障害のある子どものきょうだい児を育てる親の悩みに関する検討, 日本 LD 学会, 2020.
- 6) Katsuhide KAWAMOTO : How can we attain full success as “ Unlimited Education for a Character Building ” based on Islamic cultural education in Japan ?. AFAQ 2020 International Conference of Islamic Education (Japan ; Saitama), Mar, 2020.
- 7) 川元克秀 : 自己の『物語』を上手にかつ感動的に『語る』ことがファッションコーディネートや化粧と同様その個人を飾り立てる手段となる社会で、差別や偏見の根源となってきたハンセン病への罹患経験はどのように『語らざるをえない』ものとされたのか ; 今も怯え隠し生きる回復者と自己経験を期待通りに「黒歴史」として語れる回復者活動家の存在対比, ハンセン病問題を入り口にした人権学習研究会 (さいたま市), 2020. 10.

その他

- 1) 川元克秀 編著 : ハンセン病問題を入り口にした人権学習研究会 2019 年 成果論文集 : 療養所で「死な

せないこと」を正義とした専門家の「慎重な判断」が愛情を根拠に対象者へ向けられた時、その場にいる要支援者が被る『新たな支配』は、どのような抑圧装置として絶対化していくのか、全 42 頁、ハンセン病問題を入り口にした人権学習研究会、2020.

- 2) 本間隆之：HIV 検査受検勧奨に関する研究 MSM およびゲイ・バイセクシャル男性の HIV 抗体検査受検行動につながる支援、厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業「HIV 検査体制の改善と効果的な受検勧奨のための研究」、令和元年度、分担研究報告書
- 3) 山北満哉、安藤大輔、秋山有佳、佐藤美理、山口香、山縣然太郎：短時間の運動を促進する学校介入が子どものメンタルヘルスに及ぼす効果—クラスター・ランダム化比較試験、第 35 回若手研究者のための健康科学研究助成成果報告書 2018 年度、41-50、2020.
- 4) 香村恵介、安藤英俊、山北満哉、宮崎彰吾、安藤大輔、大岡忠生、山田悟史：AI を活用した子どもの動作発達評価システムの開発、2019 年度笹川スポーツ研究助成報告書、143-149、2020.

<基礎看護学>

著書

- 1) 田爪正氣、築地真実、志水恵子、横山久美、武井泰、糠信憲明：新訂版「感染と微生物の教科書」、180-181、研成社、2020. 4.

原著・論文

- 1) Akiko Nishimura、Yuji Aoki：Satisfying Glycemic Control Achieved by Adding a Sodium-Glucose Cotransporter 2 Inhibitor to Sensor-Augmented Insulin Pump(MiniMed 640G) Therapy in a Type1 Diabetic Woman, Scholars Journal of Medical Case Reports, 8(11), 961-964, 2020.
- 2) 大久保ひろ美、稲垣順子：基礎看護学実習で臥床患者の陰部洗浄を経験する学生を指導する看護師の認識、日本看護学教育学会誌、30 巻 2 号、73-82、2020. 11.
- 3) 大久保ひろ美、稲垣順子：看護学実習 II で陰部洗浄を実施した学生の看護師の指導に対する思い、看護学部・看護学研究科研究ジャーナル、第 6 巻、2020.
- 4) 新藤裕治、三枝晋吾、樋口一実：急性期病院における看護師とセラピストとの脳卒中患者に関する情報共有への課題、山梨県立大学看護学部・看護学研究科研究ジャーナル、6 巻 1 号、63-70、2020. 3.

学会報告

- 1) 日吉恭則、武井泰、長尾朋和、篠原亮次：一般環境における抗菌テープの有用性 ～一公共施設における測定結果からの検討～、第 35 回 日本環境感染学会総会、2020.
- 2) 松田旬美、新藤裕治：臨床看護師の個人特性とインシデントの関係、山梨看護学会、2020. 12.

<地域看護学>

著書

- 1) 川崎衣織、田中洋子、今日乃幸折、竹原重彦、浅倉ゆき、空木泰工、青木まりこ、大木若葉、町田ふみ、岩本セツ、糸井宏明、鈴木はつみ、小尾栄子、鈴木正洋：続 不登校 親こそ最大の支援者 151-165、ぶどうの会/公益財団法人大和証券福祉財団平成 30 年度「第 25 回ボランティア活動助成金」助成事業、2020.

原著・論文

- 1) 須田由紀、村松照美：自治体規模と市町村保健師による発達面で気になる児の抽出割合および児の親

から今までに受けた相談内容との関連, 日本地域看護学会誌, 23 巻 3 号, 32-38, 2020.

- 2) 村松照美, 須田由紀: 市町村保健師が捉える地域診断実施の困難点と工夫点, 山梨県立大学看護学部看護学研究科研究ジャーナル, 6 巻 1 号, 42-50, 2020.
- 3) 松土はつみ, 佐藤悦子: 葛藤を抱えながら在宅で認知症高齢者を介護する嫁の情緒体験, 日本家族看護学研究, 26 巻 1 号, 2020.
- 4) 依田純子, 佐藤悦子, 泉宗美恵, 須田由紀, 横内理乃: A 県内の地域包括支援センターに所属する専門職の認知症支援における困難とその対, 山梨県立大学看護学部・看護学研究科研究ジャーナル, 6 巻 1 号, 9-19, 2020.
- 5) 小澤和子, 山本あき子, 泉宗美恵, 中野清美, 小林千純: 退院支援において介護支援専門員が病院看護師に抱いている認識, 第 50 回日本看護学会論文集, 在宅看護, 19-22, 2020.

学会報告

- 1) 小林友美, 佐藤悦子, 依田純子: 在宅認知症高齢者に対する訪問看護師との医療連携における在宅診療医の思い〜認知症サポート医 3 名のインタビューを通して〜, 第 10 回日本在宅看護学会学術集会, 2020. 11.
- 2) 新藤真由美, 佐藤悦子, 泉宗美恵: 訪問看護師の感染予防行動に影響する要因—A 県内の訪問看護師への質問紙調査から—, 第 10 回日本在宅看護学会学術集会, 2020. 11.
- 3) 森田佳江, 佐藤悦子: 医療的ケアが必要な在宅療養児の成長発達を促す支援に関する訪問看護師の認識, 第 10 回日本在宅看護学会学術集会, 2020. 11.
- 4) 園田芳美, 佐藤悦子: 水分・食事摂取の低下した在宅高齢がん末期患者の人工的水分・栄養補給へのケアに関する訪問看護師の認識, 第 10 回日本在宅看護学会学術集会, 2020. 11.
- 5) Kazumi Asakawa, Aiko Yokomori, Junko Yoda, Yuka Kato: Coping process of mothers of patients who developed cancer in infancy or early childhood, The 6th International Research Conference of World Academy of Nursing Science, 2020. 2.
- 6) 浅川和美, 横森愛子, 依田純子, 加藤由香: 乳幼児期に小児がんを発症した子どもの母親がわが子の認識を変容するプロセス, 第 40 回日本看護科学学会学術集会, 2020. 12.
- 7) Akane Futami, Miki Marutani, Daigo Suzuki, Shima Ishikawa, Kanae Takase, Takayo Oshima, Akihito Uezato, Eiko Obi: Cultural Competency and Health beliefs of Filipino female caregiver in Okinawa prefecture, Japan, Trans Cultural Nursing Society 2020 in Japan, 92, 2020.
- 8) 三枝美保, 大沼真紀, 須田由紀, 井川由貴, 石原準子, 大柴清美, 晴山絵梨, 鈴木智弘: 山梨県における看護職の喫煙と環境, 喫煙・禁煙に関する知識・認識との関連, 第 51 回日本看護学会—ヘルスプロモーション—学術集会 (分科会 精神看護・慢性期看護) 抄録集, 48, 2020.
- 9) 須田由紀: 自治体規模と育てにくさを感じている親と判断する際の保健師の着目点の重視度との関連, 第 79 回日本公衆衛生学会総会抄録集, 362, 2020.

その他

- 1) 見城梨佳, 小尾栄子: 大学生が性に関する指導で受講してきた内容と受講しなかった内容の認識, 日本養護実践学会・学会誌 養護実践研究, 3 巻 1 号, 81-88, 2020.
- 2) 須田由紀, 渡邊輝美, 小尾栄子, 村松照美: 3 歳児健診時に「育てにくさ」を感じている親と判断するための市町村保健師の着目点〜子どもの要因・親の要因・親子の関係性の要因・親子を取り巻く環境要因に

焦点をあてて～，令和元年度 山梨県立大学看護学部共同研究費助成 研究成果報告書，2020.

<母性看護学>

原著・論文

- 1) 平田良江，名取初美，萩原結花，小林康江：中期女性の冷えの自覚と皮膚冷却負荷に対する指尖部血管反応の特徴，山梨県立大学看護学部・看護学研究科研究ジャーナル，6巻1号，1-8，2020.
- 2) 萩原結花，小林康江：妊娠前から育児期における夫婦関係尺度の文献検討，山梨大学看護学会誌，19巻1号，9-15，2020.

学会報告

- 1) 飯嶋玲奈，名取初美，平田良江：死産を経験した父親のケアニーズ，日本母性衛生学会，2020. 母性衛生，61巻3号，205，2020.

<小児看護学>

原著・論文

- 1) 水野芳子，宗村弥生，小川純子，栗田直央子，笹川みちる，村山有利子，横山奈緒実，長谷川弘子，日沼千尋：循環器疾患をもつ入院中の子どもと家族への重要な看護実践の検討ーデルファイ法を用いてー，日本小児看護学会誌，29巻，65-73，2020.
- 2) 栗田直央子，村山有利子，笹川みちる，長谷川弘子，宗村弥生，小川純子，横山奈緒実，水野芳子，日沼千尋：小児循環器看護の臨床現場における教育の現状，小児看護学会誌，29巻，74-80，2020.

学会報告

- 1) 宗村弥生，中村由美子，田久保由美子，江藤千里，鹿原幸恵，大脇万起子：学童後期の児童と親の体型認識に関する検討，日本小児看護学会第30回学術集会，9月オンライン開催。（日本小児看護学会第30回学術集会講演集p176）. 2020.
- 2) 田久保由美子，宗村弥生，中村由美子，江藤千里，鹿原幸恵，大脇万起子：小学5年生のQOLと体型および地域による検討，日本小児看護学会第30回学術集会，9月オンライン開催。（日本小児看護学会第30回学術集会講演集p177）. 2020.
- 3) 田久保由美子，中村由美子，宗村弥生，江藤千里，鹿原幸恵，大脇万起子：小学生高学年の健康観，日本看護科学学会第40回日本看護科学学会学術集会，12月オンライン開催. 2020.
- 4) 浅川和美，横森愛子，依田順子，加藤由香：乳幼児期に小児がんを発症した子どもの母親の我が子の認識を変容するプロセス，日本看護科学学会，第40回日本看護科学学会学術集会，12月オンライン開催，2020.

<成人看護学>

原著・論文

- 1) 今村恵子，平尾百合子：中規模病院2施設での接触感染予防のための環境清拭方法の課題と改善案，山梨県立大学看護学部・看護学研究科ジャーナル，6巻1号，31-41，2020.
- 2) 佐藤淑子，喜田雅彦，平尾百合子：わが国の院内感染対策と医療安全対策の関わりー医療法と診療報酬に関する施策の動向からー，医療の質・安全学会，15巻4号，341-347，2020.

- 3) 米田昭子, 松井美貴, 宅井さやか, 山根晴香, 桐生史江:「糖尿病看護の事例検討会を広めよう, 深めようガイド」を用いた事例検討会研修会の実践報告, 日本糖尿病教育・看護学会誌, 23 巻 2 号, 169-174, 2019.
- 4) 塩沢敦, 前澤美代子, 深澤利江子, 他 5 名: 新人看護師が捉えた対応困難な患者・家族に対する認識, 山梨医学, 47 巻, 104-105, 2020.
- 5) 村澤香代, 前澤美代子, 佐藤悦子, 梶原睦子: 不眠の進行がん患者に足浴を実施したことによる睡眠感の変化, 山梨県立大学看護学部・看護学研究科ジャーナル, 6 巻 1 号, 57-66, 2020.
- 6) Kazumi Watanabe, Manami Nozaki, Masami Ishihara, Hidenobu Takao: Situational Awareness of Expert Nurses on the process of Weaning a Ventilator, AHFE 2020, Springer, 23-29, 2020.
- 7) Manami Nozaki, Kazumi Watanabe, Miyako Okamoto, Yui Matsuda: The Gap Between Japanese Medical Professionals and Foreign Patients, AHFE 2020, Springer, 17-22, 2020.
- 8) 小池亜実, 高取充祥: 人工呼吸器装着患者とのコミュニケーションにおける困難さと実際, 日本看護学会論文集, 急性期看護, 50 巻, 91-94, 2020.

学会報告

- 1) 井川由貴, 遠藤みどり, 山本奈央: ERAS プロトコル (術後回復強化プログラム) を導入した患者への術後回復過程に応じた看護実践, 第 16 回日本クリティカルケア看護学会学術集会, 29, 2020.
- 2) 遠藤みどり, 池松裕子, 江川幸二, 坂本玲子, 井川由貴, 山本奈央: 看護学実習における行動特性チェックリストの信頼性・妥当性の検討, 第 30 回 日本看護学教育学会, 162, 2020.
- 3) 井川由貴, 遠藤みどり, 山本奈央: 周術期にある患者の個人特性と看護実践が術後疼痛経過に及ぼす影響, 第 40 回日本看護科学学会学術集会, 136, 2020.
- 4) 佐藤淑子, 喜田雅彦, 平尾百合子: わが国における薬剤耐性 (AMR) 対策に関する国民への啓発の現状ーアクションプラン発表後の新聞記事の分析を通してー, 第 13 回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会, 25, 2020.
- 5) 中山直子, 高橋奈津子, 米田昭子, 佐藤幹代: 糖尿病患者のセルフマネジメントに関する研究の動向と看護基礎教育課程における教育教材開発への示唆, 第 40 回日本看護科学学会学術集会, 2020.
- 6) 井上直子, 井川由貴: 初回外来化学療法導入時のオリエンテーションにおける看護師と患者のニーズの特徴, 山梨県立中央病院看護研究学術集会, 2020.
- 7) 内田勇, 井川由貴, 渡辺剛, 大内秀高, 佐々木由里香: 高度急性期病院における精神科リエゾンチーム活動の現状と課題, 山梨県立中央病院看護研究学術集会, 2020.
- 8) 長坂香織, 井川由貴, 乙黒直子: A 県医療機関における医療通訳の実態と課題: 医師・看護師への質問調査より, 日本国際保健医療学会 第 38 回西日本地方会, 38, 2020.
- 9) 三枝美保, 大沼真紀, 須田由紀, 井川由貴: 他 4 名: 山梨県における看護職の喫煙と環境、喫煙・禁煙に関する知識・認識との関連. 第 51 回日本看護学会ーヘルスプロモーションー (分科会 精神看護・慢性期看護), 48, 2020.
- 10) 前澤美代子, 高岸弘美, 中込洋美, 神宮寺春香: 「がん看護学」の講義にがんサバイバーのためのケアカフェを取り入れた学習効果, 第 34 回日本がん看護学会学術集会, 79, 2020.
- 11) 高岸弘美, 前澤美代子, 大森泉 他: 交流集会 14 アドバンス・ケア・プランニングを考える〜カードを使って自己の価値観やゆらぎをみつめてみませんか〜, 第 34 回日本がん看護学会学術集会, プログラ

ム集, 32, 2020.

- 12) 柳田美津江, 前澤美代子: 高齢統合失調症患者の笑顔を引き出し心理社会的な成長に繋げる直接的ケア, 日本 CNS 看護学会誌, 7 巻, 28, 2020.
- 13) 渡辺かづみ, 野崎真奈美, 石原正規, 高尾秀伸: 人工呼吸器のウィーニング看護における新人看護師の状況認識, 第 28 回人間工学学会システム大会, 看護セッション-1, 2020.
- 14) Kazumi Watanabe, Manami Nozaki, Masami Ishihara, Hidenobu Takao: Situational Awareness of Expert Nurses on the process of Weaning a Ventilator, 11th International conference on Applied Human Factors and Ergonomics, Virtual conference USA, 24, 2020.
- 15) Manami Nozaki, Kazumi Watanabe, Miyako Okamoto, Yui Matsuda: The Gap Between Japanese Medical Professionals and Foreign Patients, 11th International conference on Applied Human Factors and Ergonomics, Virtual conference USA, 24, 2020.
- 16) 井上直子, 山岸良治, 中澤寛子, 中込智重子, 高岸弘美: 緩和ケアチームラウンドの効果と課題について, 緩和・支持・心のケア合同学術大会, P4-7-3, 2020.
- 17) 吉田美恵子, 伊藤紗弥香, 山下浩美, 平林高暢, 間宮敬子, 高岸弘美: がん薬物療法による末梢神経障害に対する介入研究 足底部への青竹踏みの効果について, 第 34 回日本がん看護学会学術集会, 54, 2020.
- 18) 赤池ひさ子, 高取充祥, 飯野みゆき: 看護師の配置転換の効果と課題～看護の質への影響～, 第 24 回日本看護管理学会学術集会, 296, 2020.
- 19) 飯野みゆき, 高取充祥, 赤池ひさ子: 看護師の配置転換の効果と課題～離職予防の視点から見た効果と課題～, 第 24 回日本看護管理学会学術集会, 295, 2020.
- 20) 齊藤大空, 高取充祥, 高取美香, 田中青流: 視覚的熱傷処置プロトコルの効果-導入前の現状-, 山梨県立中央病院看護研究学術集会, 2020.
- 21) 武田真弓: 多疾患併存患者の在宅療養を支援する-外来心臓リハビリテーションにおける事例を中心に-, 第 17 回日本循環器看護学会学術集会, 2020.

その他

- 1) 遠藤みどり: [7] 看護教育と看護のあり方 看護の本質と実践の意味を問い直す, 梶原絢子編: 多職種でコロナの危機と向き合う, 日本看護協会出版会, 59-63, 2020.
- 2) 前澤美代子: 「コミュニケーション力を磨く」の臨床・教育現場で活かすスピリチュアルペインへのケア (村田理論), 緩和ケア, 30 巻, 326-329, 2020.
- 3) 高取充祥: 特集 患者さんと医療の意向が異なるときのコミュニケーション技法「LEAP」, 解説動画著作/構成/編集, 精神看護, 65 巻 1 号, 20-21, 2020.

<老年看護学>

原著・論文

- 1) 茅野久美: エイジズムの関連因子についての文献検討, 山梨県立大学看護学部・看護研究科研究ジャーナル, 6 巻 1 号, 71-80, 2020.
- 2) 茅野久美, 谷口珠実: 介護老人保健施設の看護職および介護職のエイジズム, ストレスと感情労働の関連性の分析, 25 巻 1 号, 35-44, 2020.

学会報告

- 1) 橋本晶子, 小山尚美, 渡邊裕子: 看護師が実践する寝たきりで言語的コミュニケーションが困難な高齢者の意向のくみ取り・医療療養病床に勤務する看護師へのインタビューから-, 日本老年看護学会第 25 回学術集会, 133, 2020.

その他

- 1) 渡邊裕子: 看護学生の高齢者観を培っていくための教育, 臨床老年看護, 27 巻 1 号, 52-59, 2020.
- 2) 小山尚美: 急性期病院における認知症ケアの要点, 臨床老年看護, 27 巻 6 号, 2-8, 2020.

<看護管理学>

原著・論文

- 1) 鈴木美保, 今村百合子, 山田光子: 精神科外来で実施する家族支援プログラムの効果と看護の課題, 日本精神科看護学術集会誌, 62 巻 2 号, 230-233, 2019.
- 2) 中込洋美, 山田光子: 地方都市の病院におけるプリセプター育成のための院内教育の現状, 第 50 回日本看護学会論文集 看護管理 (2020), 203-206, 2020. (2018 年度看護学部共同研究費助成)

学会報告

- 1) 齋藤友子, 山田光子: A 病棟看護師の退院支援に向けての役割認識の実態と課題, 山梨看護学会, 30, 2020.
- 2) 大木友美, 山本真基子, 山田光子, 赤池久子, 河野俣子: A 病院看護師が捉えた職業的キャリアとキャリア成熟の関連, 第 24 回日本看護管理学会学術集会, 247, 2020.
- 3) 鈴木美保, 今村百合子, 山田光子: 精神科外来で実施する家族支援プログラムの効果～家族からの調査結果より～, 第 27 回日本精神科看護専門学術集会, 2020.
- 4) 中込洋美, 角田千春, 小田切まさこ, 杉本君代, 加藤京子, 山田光子: A 県内における認定看護管理者の活動と困難感, 第 51 回日本看護学会-看護管理-学術集会 (分科会 急性期看護・慢性期看護), 175, 2020. (2019 年度看護学部共同研究費助成)
- 5) 望月和子, 塚越暁美, 田中美江, 中込洋美, 松土はつみ: 人工呼吸器を装着した筋萎縮性側索硬化症の在宅療養者が社会参加に至ったプロセスに関する研究, 第 51 回日本看護学会-看護管理-学術集会 (分科会 急性期看護・慢性期看護), 344, 2020.
- 6) 角田千春, 中込洋美, 小田切まさこ他: A 県内の認定看護管理者が活動する上で必要とする支援, 42-43, 2020.

その他

- 1) 中込洋美: 中堅看護師が「いきいき」働ける教育研修プログラムのすすめ, 看護部長通信 10・11 月号, Vol.18, No.4, 49-52, 2020.

<外国語>

学会報告

- 1) 長坂香織, 井川由貴, 乙黒直子: A 県医療機関における医療通訳の実態と課題: 医師・看護師への質問

紙調査より，第 38 回日本国際保健医療学会西日本地方会，2020.